

コロナ禍とメンタルヘルス ～ソーシャルワークの可能性～

現代は、様々な社会的要因や社会環境の変化により、人々の生活の課題は複雑になり、誰にも困難が生じうる時代です。われわれソーシャルワーカーは、どのような状況においても、個人の尊厳やその方らしい生活を守るべく、課題を抱える方とともに、改善・解消に取り組んできました。

今年度の長野県ソーシャルワーカーデーは、コロナ時代を引き継ぐソーシャルワークの可能性を見出すべく、フォーラムを開催します。シンポジウムを通じて、医療・福祉・教育など多領域の課題を共有し、現代の社会的課題であるメンタルヘルスにも焦点を当てながら、ソーシャルワークの視点で考えていきます。

ソーシャルワーカーデー

社会福祉関係の全国 17 団体で構成するソーシャルケアサービス従事者研究協議会は、「海の日」をわが国のソーシャルワーカーデーと定め、ソーシャルワーカーの理解と普及のための活動を行っています。

日時 令和3年7月11日(日) 13:15～16:30 (Zoom 受付 12:45～)

開催方法 Zoom ウェビナーによるウェブ開催

講演 13:15～ 「メンタルヘルス・自殺予防とソーシャルワーク」

講師 福島 喜代子 氏 (ルーテル学院大学 総合人間学部 教授)

シンポジウム 14:40～ 「コロナ禍とメンタルヘルス」

シンポジスト 上條 通夫 氏 (公益社団法人長野県社会福祉士会 会長)

塩原 さとみ 氏 (南長野医療センター篠ノ井総合病院)

鈴木 由美子氏 (公立大学法人長野大学社会福祉学部 准教授)

佐藤 みずき 氏 (長野県立こころの医療センター駒ヶ根)

アドバイザー 福島 喜代子 氏 (前掲)

進行役 二宮 美和 氏 (長野県精神保健福祉士協会)

主催 長野県精神保健福祉士協会

日本ソーシャルワーク教育学校連盟関東甲信越ブロック長野県支部

公益社団法人長野県社会福祉士会

一般社団法人長野県医療ソーシャルワーカー協会

後援 長野県 社会福祉法人長野県社会福祉協議会 任意団体 NPO うつりカバリーエンジン

定員 100 名
一般の方どなたでも
学生
ソーシャルワーカー
参加無料

お申込み QR コード または 長野県精神保健福祉士協会ホームページ

<http://napsw.sakura.ne.jp/hp/2021/06/14/822/>

申込専用フォームへ入力・送信ください。折り返し自動配信メールにて当日参加 URL をお送りします

お問合せ 2021swd@napsw.sakura.ne.jp (長野県精神保健福祉士協会 宛) 申し込み〆切 7/9(金)

